

ウォームマーク ShockWatch® WarmMark®

インジケーター
(温度上昇検知)

WarmMark (ウォームマーク) は対象物の定温管理を目的に設計されたコールドチェーン管理用温度上昇検知インジケーターです。定められた閾値を超えて温度が上昇した際にウィンドウが赤く染色し、閾値の有無と閾値を超えた経過時間を知らせます。



使用方法

- ① 使用する30分以上前に、設定閾値よりも5°C以上低い環境に30分以上置き事前予鈴を行います。
- ② 本体裏面のシールを剥がし、モニタリングを行いたい対象物近くに設置します。
- ③ 対象物への設置後、「To Activate Fold UP & Pull」と記載されたタブを矢印方向に引き抜くと、モニタリングが開始となります。

備考: 本製品を保存する際には、メーカーが定めた保管温度以下で保存して下さい。

閾値を超えた場合の表示のされ方

対象物の置かれた環境が閾値から2°C以内の範囲で超えると、30分以内に中央のウィンドウが徐々に赤く染色して閾値越えを知らせます。ウィンドウは上側(BRIEF)から順番に染色されて行き、閾値超累積時間が長くなれば、2番目(MODERATE)、3番目(PROLONGED)のウィンドウも染色されます。閾値越え累積時間は製品のラインナップに応じて、45分~48時間の記録が可能です。

備考: 本製品は不可逆タイプなので、一度染色すると元の状態には戻りません。

ウォームマーク製品ラインナップ

製品番号	設定閾値	最長累積記録時間	閾値超ウィンドウ表示時間 (上・中央・下)
WM -18 0	-18°C	12時間	45分、3、12 時間
WM 0/32	0°C	48時間	2、12、48 時間
WM 5/41	5°C	48時間	2、12、48 時間
WM 8/46	8°C	48時間	2、12、48 時間
WM 10/50	10°C	48時間	2、12、48 時間
WM 20/68	20°C	48時間	2、12、48 時間
WM 25/77	25°C	8時間	30分、2、8 時間
WM 30/86	30°C	8時間	30分、2、8 時間
WM 37/99	37°C	8時間	30分、2、8 時間

— 製品仕様 (共通) —

サイズ: 46mm x 19mm x 1.5mm

温度精度: ±1°C

使用期限: ご購入より2年

— 製品保管方法 —

ウォームマークを保管する際には、温度管理が必要となります。無駄にウォームマークが染色するのを避けるため、保管時には各ウォームマークの設定閾値以下の温度帯で保存してください。

— お問い合わせ —

株式会社ノードグラフ / 計器通信事業部
〒104-0033
東京都中央区新川1-9-7-2F
TEL: 03-6280-5842
Fax: 03-6280-5843
<http://www.nodegraf.jp>